

# 令和5年度 第1回 清和小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和5年5月12日（金）15:00～16:20

## 2 あいさつ

### (1) 委員長あいさつ

地域事情についてはある程度把握しているが学校運営協議会の運営に当たっては、皆様のご協力をいただき、進めていきたいと考えている。

### (2) 校長あいさつ

清和小学校区は地域力のある地域であると感じている。子どもたちを大切にして学校運営を進めていく。今後も力を貸していただきたい。

今後の教育活動については、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、教育活動をコロナ前に戻すことも検討しながら進めていきたい。

昨年度は子どもたちの姿をあまり見てもらう機会がないまま学校運営協議会での議論をしていただいていた。今年度は少しでも子どもの姿を見てもらえる機会が増やしたい。学校運営協議会の日にはクラスを回っていただいて子どもたちの様子、職員の授業の様子を見ていただきたい。

協働型コミュニティスクールということで進めていくことが目標である。現在は十分に連携はさせていただいていると考えており、協働型に向かっていきたいと考えている。

## 3 協議事項

### (1) 令和5年度の学校教育について

#### ① 学校経営の改革方針について（別紙）

- ・今話題のチャット GPT。便利で今の時代に即しているのかもしれないが、発達してくると、人間として考える力がおろそかになるのではないかと懸念がある。若い子はパソコン、スマホなど適応が早いと思う。学校だけの問題ではないが、こうしたことへの使用の指針がでるのか。
- ・大学の論文などは十分に書けるほどになっているということも聞く。宿題もそれを利用して写してしまうのではないか。
- ・規制するのではなく、どう付き合っていくかということを考えていくのだと思うが、学校もこうした課題をキャッチできるようにならないといけない。教職員もアンテナを高くして子どもの状況を把握していかなくてはならないと考えている。
- ・せっかく図書の本もあるので、本を活用して考えを見つけるようなこともしてほしい。

#### ② 学校配当予算について（別紙）

- ・樹木伐採 20万円とある。環境ボランティアでも作業をしているが、清和小学校は敷地が広く樹木がたくさんあって、メンテナンスが大変である。

#### ③ 学校関係者評価について（別紙）

- ・12月ごろに評価していくことになる。なかなか視点として難しいところもあるが、評価の視点をもって考えていきたい。
- ・教員の勤務時間の管理はまだ難しいと思うが、評価項目ではないが、引き続いて働き方について考えていきたい。

## (2) 地域連携の取組について

### ① 地域学習について（別紙）

- ・地域学習については、昨年度 80 周年事業としてこの学校でも取り組み、5 年生を対象にゲストティーチャーから話をするという活動があった。少し、テーマが多かったのが絞っていくとよいという意見も出された。去年のテーマにとらわれずに子どもの実態に合ったテーマにしていけるとよい。去年は、あわただしいスケジュールだった。今年は今日、最初の提案をさせていただいて、次回にはテーマを設定できればよいと思う。
- ・去年は、ゲストティーチャー 1 人が 5, 6 人に話をする形だったが、反応が乏しく、どこまで伝わっているかわからなかった。その後、4 年生に発表する機会があったが、それまでに 5 年生がディスカッションする機会があったのか。発表資料を作るまでに、なにか、先生方から 5 年生に話をさせていただいたのか。地域学習についてはもち方をもう一度考えるほうが良い。
- ・授業参観でも発表の練習をしていたので、うまく発表できていたと思う。事前に調べたり聞きたいことをまとめたりしていた。こうした活動を行っているので、全然わからないまま進めていたわけではないと思う。
- ・子どもたちなりに、もっとこんなことが知りたいということがあったのではないかと。昨年通りではなく別の視点で考えていくと、もっと良くなるのではないかと考えている。
- ・田植えを経験した 5 年生に水田の管理の話をしたが、それほど反応がなかった。本当に学習としてつながっているか、というのが心配だった。去年のテーマやこちらが伝えたいというテーマだけにこだわらずに子どもに合ったものになるとよいと思う。
- ・担任も、子どもたちの実態に沿って、ゲストティーチャーと十分に打ち合わせができる充実したものになる。
- ・先生方から子どもたちの実態に沿ったテーマなど、リクエストはないか。
- ・大人がテーマを決めてしまうと、子どもたちが興味をもつかどうかわからない。子どもたちの興味のあることからテーマを決めたほうが、子どもたちに意味をもたせられるのではないか。
- ・地域として伝えていきたいこと、子どもの興味のあることの 2 本柱で行けるとよい。それを踏まえて 7 月 7 日に計画をするのでどうか。

### ② 古紙回収 及び アルミ缶の回収について

今後も学校運営協議会で取り組んでいく。

### ③ 校区・通学路の危険個所について

- ・3 年前 PTA から、交差点用のパンダマークを配布してもらい貼りつけたが、最近、色あせている。自治会で交換をしようとしたら、品薄になっていた。
- ・このマークは PTA が市に申請してもらおう。それを算所、三日市に分けている。PTA に動いてもらうよう働きかける。

### ④ 学校支援ボランティアについて

- ・今年つながり直しをと考えている。教職員とボランティアの方とが話す機会を設定したいと考えている。

- ・学校において様々な場面で協力をしていただいている。公民館でも1年生が参加できる行事を計画している。こちらにもまたご協力をお願いしたい。
- ・サポート隊、だんだん高齢化し課題となっている。

⑤ 家庭におけるゲーム・スマホ時間の減少、

家庭学習の充実、読書時間の増加について、連携して今後も進めていきたい。

5 CS推進コーディネーターより

第1回目の学校運営協議会で大切なのは、改革方針の承認をいただくこと。そして、今後評価をいただくことになるが、すべてを評価するのは大変。しかし、この中で大事にしたいことを12月ごろに校長先生から話をさせていただき評価をしてもらうことになる。今後、実際に子どもの様子を見ていただくとありがたい。

協働型というコミュニティスクールの型については、学校運営協議会においていろんな話をし、それについてどういうふうにしていこうかという目標を設定していく。その目標のためにどんな活動をするかを考える。それをまた、この場で情報共有をする。そんな形で進めていただきたい。また、その際、いろんな話が出ると思われるが守秘義務を守っていただくようお願いしたい。

地域学習については、今日、いろんな問題が出された。5年生でと話が進んだが、積み上げがないと難しい。5年生までに蓄積があると、つながりやすい。例えば2,3年生の町探検で地域の建物に興味をもたせるなど、地域のものについて関心をもったり、考えたりするなど、積み上げのあるカリキュラムを組めるとよい。地域学習の計画の中に、1~4年生の取り組みを示すとより充実した学びになる。地域学習を、学校運営協議会で計画・実施していただいていることが素晴らしいのでこの取組を充実させていただくとありがたい。